

事業名	農業委員会等補助事業費	部局	農政部	課・室	農業政策課
		実施期間	S26 ~	E-mail	nosei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<p>○農業委員会法の改正(H28.4.1施行)により、農業委員会の役割が「農地等利用の最適化の推進」として強化され、女性・青年農業者など多様な人材を農業委員に選任することが求められている。</p> <p>○県内の女性農業委員数は、H28.10.1現在163人と全国最多ではあるが、農業委員に占める女性の割合が伸び悩み傾向(H26:12.0%→H27:11.7%→H28:12.2%)にあり、女性農業委員の積極的な登用が課題となっている。</p>	30年度 決算額	344,038 千円
		職員数	0.40 人
目指す姿	<p>○農業委員会による担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進等の活動を支援し、農地等利用の最適化に向けた積極的な取り組みを目指す。</p> <p>○女性農業委員及び農業委員長等を対象とした男女共同参画の促進に向けた研修会を通じ、意識向上や活動強化を図るとともに、一農業委員会あたりの女性農業委員複数登用を目指す。</p> <p>○農業委員会の活動支援や農業経営の合理化支援等を行う農業委員会ネットワーク機構を支援し、機構の組織・事業の効率的な運営を目指す。</p> <p>(主な実施内容:農業委員会及び農業委員会ネットワーク機構に対する助成など)</p>		

事業	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況						
					成果指標	29年度	30年度				
No	No	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計(A)	No	成果指標	29年度	30年度	達成状況	
									目標値		成果
事業 コスト	予算額		386,776	-55,501	331,275	①	女性農業委員の複数登用市町村数	60市町村	63市町村	59市町村	未達成
			397,173	-49,313	347,860						
			398,963								
	Aの財源	一般財源	52,752		52,752	②	農業法人設立数	1,005法人	1,000法人	1,001法人	達成
		県債									
		国庫支出金	278,523		278,523						
		その他	0		0						
		決算額(B)	328,599		328,599						
		概算人員費	職員数(人)	0.40		0.40					
			概算人員費(C)	3,241		3,241					
	概算事業費(B(A)+C)	331,840		331,840							
備考						成果指標 設定理由	<p>①第4次長野県男女共同参画計画に掲げる「農業委員に占める女性の割合」目標(H32年度までに30%)を目指すため、女性農業委員の複数登用市町村数を成果指標とした。</p> <p>②農業委員会ネットワーク機構業務として「農業経営の法人化支援」が新たに位置づけられたため、農業者及び営農組織による法人設立数を成果指標とした。</p>				

目標に対する成果の状況	<p>①女性農業委員の複数登用市町村数については、改選となる市町村に女性農業委員の積極的な登用の促進を図ったが、市町村が条例で定める農業委員定数が見直され減となり、女性農業委員の複数登用とならなかった。</p> <p>②農業法人設立数については、農業経営体に対する担い手育成総合支援などにより、1,001法人と目標を上回った。</p>
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施				
	<table border="1"> <tr> <th>課題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> <tr> <td>農業委員会による農地等利用の最適化の推進のためには、女性農業委員の活動も重要であるが、地域によっては、女性農業委員のなり手が不足していることが課題。</td> <td>農業委員会及び農業会議の適正な運営や農地等利用の最適化の推進を支援するとともに、女性農業委員の積極的な登用について、意識の向上を図る研修会の開催や市町村への働きかけを行う。</td> </tr> </table>	課題	今後の方向性	農業委員会による農地等利用の最適化の推進のためには、女性農業委員の活動も重要であるが、地域によっては、女性農業委員のなり手が不足していることが課題。	農業委員会及び農業会議の適正な運営や農地等利用の最適化の推進を支援するとともに、女性農業委員の積極的な登用について、意識の向上を図る研修会の開催や市町村への働きかけを行う。
課題	今後の方向性				
農業委員会による農地等利用の最適化の推進のためには、女性農業委員の活動も重要であるが、地域によっては、女性農業委員のなり手が不足していることが課題。	農業委員会及び農業会議の適正な運営や農地等利用の最適化の推進を支援するとともに、女性農業委員の積極的な登用について、意識の向上を図る研修会の開催や市町村への働きかけを行う。				

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		農業委員会等補助事業費	農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図るため、農業委員会及び農業委員会ネットワーク機構に対する助成を行った。	0.40	397,173	344,038	398,963
				合計	0.40	397,173	344,038

